

様式 1 2

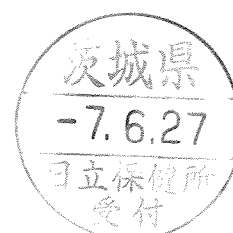
令和 7 年 6 月 27 日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

主たる事務所の所在地  
茨城県北茨城市磯原町磯原 2 丁目 3 0 5 番地  
医療法人 <sup>ホワイカイ</sup> 芳医会  
理事長 瀧 慶 治 印  
電話 0293 (42) 1221

決 算 届

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの決算を終了したので、医療法  
第 52 条第 1 項の規定により届出します。



事 業 報 告 書

(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 芳医会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人

☐ 出資額限度法人 ☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 茨城県北茨城市磯原町磯原 2 丁目 3 0 5 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 33 年 12 月 1 日

(4) 設立登記年月日 昭和 33 年 12 月 19 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	瀧 慶 治	瀧病院 管理者
理 事	馬 目 恒 久	あおぞらクリニック 管理者
同	中 山 安 彦	介護老人保健施設 ひだまり倶楽部 管理者
同	相 川 敬 二	
監 事	根 本 寛	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

〔別 紙〕

様式 1

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病 院	瀧 病 院	0811510163	茨城県北茨城市磯原町磯原 2丁目305番地	一般病床 38床 療養病床 38床 〔医療保険 38床〕 精神病床 0床 感染症病床 0床 結核病床 0床
介護医療院	瀧 病 院	08B1500014	茨城県北茨城市磯原町磯原 2丁目305番地	入所定員 38床
診療所	あおぞら クリニック	0811510288	茨城県北茨城市中郷町 上桜井2547番地	一般病床 0床 療養病床 0床
介護老人 保健施設	ひだまり 倶楽部	0851580027	茨城県北茨城市磯原町磯原 2丁目305番地	入所定員 90名 通所定員 25名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーションみらい	茨城県北茨城市磯原町磯原 2丁目305番地	
訪問介護ステーションきぼう	茨城県北茨城市磯原町磯原 2丁目305番地	
一般乗用旅客自動車運送事業 訪問介護ステーションきぼう	茨城県北茨城市磯原町磯原 2丁目305番地	
居宅介護支援事業所 瀧病院	茨城県北茨城市磯原町磯原 2丁目305番地	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

〔別 紙〕  
様式 1

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6 年 5 月 26 日

令和 5 年度決算の決定

令和 6 年度事業計画及び収支予算の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行または購入した医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度に発行した医療機関債

なし

(6) 当該会計年度に購入した医療機関債

なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(9) そ の 他

なし

様式 2

法人名 医療法人 芳 医 会  
所在地 茨城県北茨城市磯原町磯原 2 丁目 3 0 5 番地

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録  
(令和 7 年 3 月 31 日現在)

1. 資 産 額	1,491,639 千円
2. 負 債 額	1,780,860 <del>1,792,772</del> 千円
3. 純 資 産 額	△ 289,221 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	440,728
B 固 定 資 産	1,050,910
C 資 産 合 計 (A + B)	1,491,639
D 負 債 合 計	<del>1,792,772</del> 1,780,860
E 純 資 産 (C - D)	△ 289,221

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 芳 医 会

※医療法人整理番号

所在地 茨城県北茨城市磯原町磯原 2 丁目 3 0 5 番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	440,728	I 流 動 負 債	51,471
現金及び預金	138,192	買 掛 金	14,505
事業未収金	233,384	短 期 借 入 金	0
たな卸資産	7,325	未 払 費 用	29,460
その他の流動資産	61,827	未 払 法 人 税 等	205
		未 払 消 費 税 等	1,033
II 固 定 資 産	1,050,910	繰 延 税 金 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	1,046,150	仮 受 金	0
建 物	730,681	預 り 金	6,268
構 築 物	34,673	その他の流動負債	0
医療用器械備品	2,153		
その他の器械備品	1,311	II 固 定 負 債	1,729,389
車両及び船舶	1,014	長 期 借 入 金	1,729,389
土地	276,318		
その他の有形固定資産	0	その他の固定負債	0
2 無 形 固 定 資 産	78	負 債 合 計	1,780,860
その他の無形固定資産	78		
3 その他の資産	4,682	純 資 産 の 部	
有 価 証 券	4,395	科 目	金 額
敷 金	287	I 基 金	16,185
		II 積 立 金	△ 305,406
		代 替 積 立 金	0
		国庫補助積立金	93,870
		退 職 積 立 金	5,300
		利 益 積 立 金	4,650
		そ の 他 積 立 金	192,300
		繰 越 利 益 積 立 金	△ 601,526
		III 評価・換算差額等	0
		その他有価証券評価差額金	0
		繰 越 ヘ ッ ジ 損 益	0
		純 資 産 合 計	△ 289,221
資 産 合 計	1,491,639	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,491,639

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 1

法人名 医療法人 芳 医 会  
所在地 茨城県北茨城市磯原町磯原 2 丁目 3 0 5 番地

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,533,724
2 事業費用		
(1)事業費	1,566,661	
(2)本部費	0	1,566,661
本来業務事業損失		△ 32,937
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		33,871
2 事業費用		35,618
附帯業務事業損失		△ 1,747
事業損失		△ 34,686
II 事業外収益		
受取利息	35	
その他の事業外収益	23,785	23,820
III 事業外費用		
支払利息	29,513	
その他の事業外費用	0	29,513
経常損失		△ 40,379
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	8,122	8,122
税引前当期純損失		△ 48,501
法人税・住民税及び事業税	211	
法人税等調整額	0	211
当期純損失		△ 48,712

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 芳医会

理事長 瀧 慶 治 殿

私は、医療法人芳医会の令和 6 会計年度（令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 7 年 5 月 28 日

医療法人 芳医会

監事 根本 寛 ㊞